

科 目	単位（時間）	担当者	授業時期
社会学	1 単位 (30 時間)	坂井博通 (元大学教授)	1 年前期

【学習目標】

天声人語を中心素材に、笑いやユーモアを例にとって、社会学的な見方や社会学の基本的概念を身につける。

【授業の進め方】

講義

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション
- 2 コメディアンからお笑い芸人
- 3 笑いのジャンルは広がる
- 4 言葉は知ると楽しくなる
- 5 笑いの効果（1）
- 6 笑いの効果（2）
- 7 子どもと若者の笑い
- 8 ユーモアが高く評価されるようになった社会心理（1）
- 9 ユーモアが高く評価されるようになった社会心理（2）
- 10 川柳 日本のボヤキとホンネの客観表現 ・ 笑いに関する論文・本の発表 1
- 11 社会や身の回りへの違和感を表明する風刺やパロディ・笑いに関する論文・本の発表 2
- 12 第2の人生をつくる漫画とアニメ・笑いに関する論文・本の発表 3
- 13 ホンネを肯定化していく落語と漫才・笑いに関する論文・本の発表 4
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】

特になし

【参考書】

講義で紹介

【評価方法】

レポート

科 目	単位（時間）	担当者	授業時期
情報統計学	1 単位 (30 時間)	坂井博通 (元大学教授)	1 年前期

【学習目標】

統計学の基本的な「考え方」を学ぶ。Excel を通して、統計グラフの作成の仕方を学ぶ。

【授業の進め方】

講義

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション 統計学を勉強する前に
- 2 統計学とは何か？
- 3 社会でよく観る統計学の活用例 1
- 4 社会でよく観る統計学の活用例 2
- 5 統計の知識を学ぶ 1
- 6 統計の知識を学ぶ 2
- 7 統計の知識を学ぶ 3
- 8 統計の落とし穴
- 9 社会で育まれた統計学 1
- 10 社会で育まれた統計学 2
- 11 実践しよう！統計学
- 12 こんなものまで！統計の活用例
- 13 Excel 操作試験
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】 テキスト

データサイエンス・オンライン講座 <https://www.stat.go.jp/dss/index.html>

統計学の基礎

https://www.youtube.com/watch?v=emNfRkNTviU&list=PL0m3j11W7Kevesdrq1_ZqfRGpAZSG10uv

○参考資料

<https://life-analyze24.com/toukei-youtuber/>

<https://www.100excel.com/basic/>

https://www.moug.net/learning/e_basic/e_basic51.html

○作成データ

【過去問・解答】 看護師国家試験 | キャリタス看護 | キャリタス看護 (career-tasu.jp)

<https://kango.career-tasu.jp/contents/kokushi-kakomon/>

【評価方法】 レポート

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
看護物理学	1 単位 (15 時間)	森迫 昭光 (元大学教授)	1 年後期

【学習目標】

看護の中で日常的に取り入れられている看護動作や医療機器の中にある物理学に関する原理原則を講述する。これによって正しいボディメカニクス、看護に必要な物理学的知識・技術そして機器の仕組み・取り扱いなどを修得してもらう。

【授業の進め方】

配布の講義資料を中心に講述する。教科書および配布資料はを必ず一読して授業に臨むこと。適宜、レポート課題を課す。

【授業スケジュール】

- 1 力学の基本、移動動作に必要な力の加減、重心と安定・不安定、トルクの知識
- 2 力の釣り合い、作用反作用を利用した無理の無い看護動作、摩擦の話
- 3 カロリー、熱量、温度調整、サイフォンの原理
- 4 圧力の基礎知識 (ポンベ圧力とガス残量)、血圧の基礎知識
- 5 溶液の濃度及び関連する知識
- 6 光の性質、放射線の基礎知識、音波とドップラー効果
- 7 心電図基礎知識と血中酸素濃度、復習、国試のポイントとまとめ
- 8 試験

【教科書】

メディカルフレンド社 基礎科目物理学

【参考書】

講義前に配布する資料

【評価方法】

筆記試験、レポート課題

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
心理学 I	1 単位 (30 時間)	栗原 博士 (臨床心理士)	1 年前期

【学習目標】

みなさんの周りに必ず存在している心理学。普段気付かないところにも心理学が使われています。みなさんには「え?! これにも心理学が使われていたの!!?」という体験をしてもらいたいと思います。

心理学を幅広く知ってもらい、「人」を理解していくきっかけにしたいと思います。

【授業の進め方】

講義形式、グループワーク、時には実験&心理テストの体験

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション
- 2 心理学とは?
- 3 心理学とは?②
- 4 性格ってなんだ!
- 5 自分ってどんな人?
- 6 「人」を深掘り
- 7 前半のまとめ
- 8 心理学の実験から
- 9 心と身体は一心同体
- 10 心と脳のつながり
- 11 人間関係に役立てよう!
- 12 人って集団になると変わるよね・・・なぜ?
- 13 集団心理/社会心理
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】

指定する教科書はなし。毎回授業で資料配布

【参考書】

必要に応じて紹介

【評価方法】

筆記試験, 出席率, 受講態度の総合的評価

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
心理学 II	1 単位 (30 時間)	栗原 博士 (臨床心理士)	1 年後期

【学習目標】

心理学 I をベースに対人援助職に就く上で必要となる人間の発達過程を学ぶ

【授業の進め方】

講義 グループ発表、グループワーク

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション&序説
- 2 乳児期
- 3 乳児期②
- 4 幼児前期
- 5 幼児後期
- 6 学童期&発達理論
- 7 前半のまとめ
- 8 発達障害
- 9 思春期&青年期
- 10 青年期&成人前期
- 11 成人中期
- 12 成熟期
- 13 成人後期
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】

生涯人間発達論 服部 祥子 医学書院

【参考書】

なし

【評価方法】

授業ごとのレポート、授業態度、筆記試験の総合評価

科 目	単位(時間)	担当者	授業時期
日本語表現 I	1 単位 (30 時間)	牧 義之 (前短期大学准教授)	1 年前期

【学習目標】

日常や社会生活、仕事をする上で欠かせない、正しい日本語の表現や言葉づかいを習得する。特に、看護の現場において求められる心遣いが表現できるようにする。また、看護に関連する文学作品に親しむことで、言語表現の奥深さを理解する。

【授業の進め方】

講義とプリントを用いた実践により、理解と確認を繰り返し行う。漢字の読み、書き取りの練習は毎回行う。必要に応じて、教科書の内容以外の課題を課すこともある。

【授業スケジュール】

- 1 同音異義語・同訓異義語
- 2 対義語・類義語
- 3 慣用句・ことわざ
- 4 熟語・故事成語
- 5 医療用語・外来語・時事用語
- 6 確認テスト①／季語・難語語彙
- 7 文法① 動詞と連体詞の「ある」、助動詞「れる・られる」「ようだ」「そうだ」
- 8 文法② 修辞法・熟語の組み立て
- 9 文法③ 敬語
- 10 確認テスト②／手紙の書き方
- 11 教養としての文学史
- 12 明治文学のなかの看護① 正岡子規、夏目漱石
- 13 明治文学のなかの看護② 石川啄木、斎藤茂吉
- 14 確認テスト③／まとめ
- 15 試験

【教科書】『看護師のための明治文学』日本医療企画、2018年（後半の授業で使用する）

【参考書】特になし

【評価方法】

受講態度（出席、課題への取り組みなど）を50%、試験結果を50%として評価する。

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
英 語 I	1 単 位 (30 時間)	Dan McCarthy	1 年 前 期

【学習目標】

わかりやすい英語で簡単な説明や日常会話（聞くこと、たずねること）ができる

【授業の進め方】

一般基礎から簡単な病院で役立つ英語へ

【授業スケジュール】

- 1 Hello.Practice giving instruction
- 2 Family.whatis a healthy life?
- 3 Where? When? Why? Asking questions.
- 4 Information.Practice speaking clearly.
- 5 Future.Making a plan.
- 6 Going to tye doctre.
- 7 Talk about work and jobs.
- 8 Mini discussions in small groups.
- 9 Taking care of old people.
- 10 Japan:food ,places,culture
- 11 A nurses' s work
- 12 Talk about other countries and cultures
- 13 Taking care of children
- 14 Advice:ask for and give it
- 15 テスト

【教科書】

なし

【参考書】

なし

【評価方法】

授業への取り組み：60%

期末テスト：40%

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
体 育	1 単 位 (30 時間)	田 中 洋 典	1 年 前 期

【学習目標】

- ① 体を動かす楽しさを感じ取る
- ② クラス内の円滑なコミュニケーションを図る
- ③ 主体的に物事に取り組む姿勢を身に付ける

【授業の進め方】

- ・学生の主体性を尊重する
- ・多様な種目のスポーツをおこなう
- ・学生同士の交流を促進する

【授業スケジュール】

- 1 ガイダンス, アイスブレイクゲーム①
- 2 アイスブレイクゲーム②
- 3 バレーボール①
- 4 バレーボール②
- 5 アルティメット①
- 6 アルティメット②
- 7 バドミントン+卓球+テニス①
- 8 バドミントン+卓球+テニス②
- 9 種目未定
- 10 種目未定
- 11 企画授業準備
- 12 企画授業①
- 13 企画授業②
- 14 企画授業③
- 15 企画授業④

【教科書】

なし

【参考書】

なし

【評価方法】

出席率, 授業参加態度の総合的評価